

## メトリクス分類表(調査報告書添付)

項目(大分類)	説明
ソフトウェアライフサイクルプロセス	共通フレーム2007のフェーズ、プロセス、アクティビティ
ステークホルダ発注者/受注者	メトリクスを利用する者(7ステークホルダ)  【発注者】 ①経営層:経営資源の配分を決定し、企業活動を最適化するー利益を確保させるための企業活動を司る。 ②業務部門:利益を生み出すためのサービスを立案し、IT化の範囲を決定し、最終的にサービスを実行する。 ③品質保証部門:プロセス品質、プロダクト品質について計画立案からリリース、プロジェクト終結時のまとめまで監視し、改善を促す。(業務部門や情報システム部門と連携しつつ、プロジェクトを横断的に支援する機能として追加した。) ④情報システム部門:業務部門の求めるITの仕組みを実現するために、システムを構築し、(サービスの円滑な実施を支援するために)システムの運用及び保守を行う。 【受注者】 ①経営層:経営資源の配分を決定し、企業活動を最適化する(利益を確保させるための企業活動を司る)。 ②管理部門:開発部門を支援する、経営層を支援する(利益を確保させるための企業活動の支援)。(品質保証機能は管理部門の機能の一つと考える。) ③開発部門:発注者の求めるシステムを予算内で構築する(利益を確保させるためのものづく
利用シーン	利用目的とメトリクスを利用することで得られる評価に関する質問 利用目的:目的概要、目的詳細(対象物、着眼点、目的(動作)) 目的種別:測定、計画、評価、予測、比較、改善 カテゴリ:メトリクスの分類(規模、工期、工数、コスト、品質、生産性、その他) 評価質問:対象物、対象属性、比較対象、理想状態、要求状態
メトリクス名	SECBOOKSでの名称
適用方法	適用する上での概要
測定式	メトリクスの算出式と使用されるデータの説明
定義と解釈	メトリクス値が取りうる範囲、判断基準又は考え方
データ要素の入カソース	利用するために用意するデータ(基本測定量)の主な入手先
データ測定フェーズ	利用するために用意するデータの測定フェーズ
測定方法	データの測定方法
メトリクスの利用方法	メトリクスの利用方法と備考(利用上の留意点など) 今回の調査でヒアリング対象よりいただいた利用に関するコメントについてはくヒアリング事例>として備考に掲載
SEC BOOKSのリファレンス情報	メトリクスの出展となっているSEC BOOKS
調査コードNo.	識別ID。 SEC-uxx、SEC-vxx:“ソフトウェア開発データ白書2009” QP①~⑬:“定量的品質予測のススメ” 上●xx:“ITプロジェクトの「見える化」上流工程編” 中●xx:“ITプロジェクトの「見える化」中流工程編” 下●xx:“ITプロジェクトの「見える化」下流工程編”
アンケート	今回の調査でヒアリング対象よりアンケート調査した結果を平均したもの。 メトリクスを使う利用シーンと、そのとき利用するメトリクスについて以下の5段階評価を実施 5:必ず利用する 4:良く利用する 3:時々利用する 2:利用した経験がある 1:利用したことは無い











メトリクス分類表(発注者)

Table with columns for ID, Software/Service, Stakeholder, Role, Utilization, Metrics, and various performance indicators. It includes detailed descriptions of metrics and their application in project management.



























マトリクス分類表(受注者)

Matrix classification table with columns for project type, client type, complexity, and various performance metrics. Rows include projects like 'システム開発' and 'システム運用' with detailed descriptions and ratings.



